

日本ゼオン、「L NES® SL-04」で 湘南ベルマーレフットサルクラブとの実証実験を始動



日本ゼオン株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：豊嶋哲也 以下、ゼオン）は、株式会社湘南ベルマーレフットサルクラブ（所在地：神奈川県小田原市、代表取締役社長：佐藤伸也）と共に2月6日から3月14日にかけて日光浴が心身の変化に与える影響についての実証実験を実施します。本調査では持ち歩くだけで日光浴を自動計測し、健康習慣を楽しくゲーム感覚でサポートする「L NES® SL-04（ルネス エスエルゼロヨン）」を活用し、効果的な日光浴による心身の変化を調査します。

実施に至った背景と目的

現在、日本では「ビタミンD不足」や「睡眠負債」が大きな社会課題となっています。2023年の東京慈恵会医科大学が発表した調査では「98%の日本人がビタミンD不足に該当」とされ、また2021年にOECD（経済協力開発機構）が発表したデータでは「日本人の睡眠時間が加盟国中最下位」であることが明らかになりました。これらの問題の背景には、過剰な紫外線対策や、日常的に日光浴をする機会の減少があると指摘されています。

こうした課題に対し、ゼオンが展開するオープンイノベーションプロジェクト「project L NES」は、「太陽光を科学的に有効活用する」という解決策に着目し、「L NES® SL-04」を開発しました。このデバイスとアプリは、国立環境研究所の中島英彰先生が監修し当社が開発した独自のビタミンD生成量推定アルゴリズムや、機能性医学専門家の斎藤糧三先生・睡眠研究専門家の白川修一郎先生が監修した健康期待値の算出アルゴリズムを活用し、日光浴の目標・上限の目安時間や楽しくお出かけする新体験を提供します。これにより健康維持に役立つお手軽な新しいウェルネスヘルスケア習慣として、日光を浴びることで得られる「睡眠の質の向上」「ビタミンD生成の促進」、そして「歩行による身体的メリット」という3つの健康効果を組み合わせ、日常に日光浴を自然に取り入れることを目指しています。

今回の実証実験では、湘南ベルマーレフットサルクラブと連携し、所属する選手を対象に「L NES® SL-04」を持ち歩いてもらい、日光浴の有効性を検証します。選手のコンディショニングや健康管理に日光浴がどのように寄与するかを科学的に分析することで、スポーツ分野における健康管理の新たな可能性を探ります。この取り組みを通じて、スポーツの現場だけでなく、広く社会全体の健康促進にも貢献していきます。

実証実験概要

選手16名、関係スタッフ6名、合計22名を対象に、日光浴を意識しない生活と「L NES® SL-04」を活用して日光浴を意識的に取り入れた生活による心身の変化を調査します。調査期間中、選手には日々のアンケート調査を実施し、さらに睡眠の質を測定するデバイスを装着していただきます。これらのデータに加え、「L NES® SL-04」で計測した日光量を記録するアプリに保存された情報を活用し、各生活スタイルの違いによる心身への影響を分析します。また、有効な日光浴条件を把握するため、日射条件の違いが心身に与える影響についても検討します。この分析では、「L NES® SL-04」で記録された日光量データを基に、日光浴が心身に及ぼす効果をより具体的に明らかにすることを目指します。

【報道関係の方からの問い合わせ先】

■実証実験概要

期間：2月6日（木）～3月14日（金）

対象者：湘南ベルマーレフットサル選手16名、関係スタッフ6名、合計22名

内容：「L NES® SL-04」を用いた日光浴を意識した生活と日光浴を意識していない生活とでの心身の変化を測定

活用デバイス：「L NES® SL-04」 <https://www.lnesproject.jp/sl04/app/>

湘南ベルマーレフットサルクラブ 代表取締役社長 佐藤伸也様 コメント

湘南ベルマーレフットサルクラブは、「Chance & Empowerment」というミッションのもと、スポーツを通じて地域社会の課題解決に取り組んでいます。

このたび、ゼオン様のオープンイノベーションプロジェクト「project L NES」に出会い、日光浴がもたらす健康促進効果を探る実証実験に参加できることを大変光栄に思います。ビタミンD不足や睡眠に

関係する課題解決に向けて、日光浴の効果を科学的に証明し新たな一歩を切り開くと確信しています。

プロフットサル選手として、日々のコンディショニングと健康管理は非常に重要です。本プロジェクトを通じて、選手の健康意識をさらに高めるとともに、スポーツの現場から得られるデータが社会全体の健康促進に寄与することを期待しています。

ゼオン様とクラブのチカラを引き出し合いながら、地域社会の健康課題解決に貢献し、多くの方々の

生活の質を向上させるきっかけとなることを願っています。企業や地域や人とのつながりの中で、身近

な世の中を幸せにしていければと思います。



日本ゼオン L NES事業推進室 児島清茂室長コメント

太陽光のチカラを享受する。自然には社会課題を解決に導く無限の可能性があります。私たちが手がける「project L NES」は、現代社会が抱える「ビタミンD不足」や「睡眠負債」といった健康課題に対し、科学的根拠に基づいた太陽光による実用的なソリューションを提供します。

今回の実証実験は、プロスポーツという過酷な環境での日光浴の有効性を科学的に検証する試みであり、その成果が多くの方々の健康改善に繋がることを期待しています。「L NES® SL-04」は、日光浴を身近で手軽なものに変えるソリューションとして試行錯誤し、実用化しました。持ち歩くだけで日光量を計測し、健康維持に必要な期待効果をゲーム感覚で楽しみながらセルフマネジメントできる画期的なツールです。

この実証実験を通じ、プロスポーツの現場から得られるデータを活用し、社会全体の健康意識を高める一助となれば幸いです。私たちは今後も、太陽光を活用した健康習慣の提案を進めるとともに、社会課題の解決に向けた新たな価値創造を目指してまいります。

今後の展望

今回の実証実験では、湘南ベルマーレフットサルクラブの協力を得て、「L NES® SL-04」を活用した日光浴の健康効果を科学的に検証します。この取り組みで得られるデータは、スポーツ分野における健康管理の可能性を広げるだけでなく、日常生活における日光浴の重要性を広く普及させるための重要な基盤となります。

湘南ベルマーレフットサルクラブとのPoC実証実験における協業を支援し、医療業界に携わる中北薬品株式会社の大曾根聡志氏(小田原支店・支店長)は、次のようにコメントしています。「医療業界の視点から見ても、日光浴が与える影響は、睡眠や免疫力の調整など、現代社会において極めて重要な要素です。食事やサプリメントで補うのではなく、適度に日光を浴びることでビタミンD生成を促進する『L NES® SL-04』が、多くの人々の健康づくりに貢献することを期待しています。中北薬品としては、地域の方々に対し、運動と栄養のバランスの観点から日光浴の有用性をサポートし、L NESのサービスがより生活に寄り添った形で広がるよう支援していきたいと考えています。」

実証実験後は、医薬品や健康分野で幅広いノウハウを持つ中北薬品の協力も得ながら、製品の普及と市場創造を目指します。同社の支援により、「project L NES」は健康管理や予防医療の分野でさらなる発展を遂げ、多くの人々に美しく健康的なライフスタイルを提供することを目指します。

【報道関係の方からの問い合わせ先】

L NES PR事務局 担当：萩原、片岡 TEL 03 - 5545 - 3888 FAX：03-5545-3887 MAIL：lnes-ml@aur.co.jp